

Public Relations

広報いちのへ

Ichinohe 10

Oct.
2023
No.735

◎ COVER

オリジナルリンドウお披露目

一戸町初のオリジナルリンドウ
お披露目イベントが9月14日に
御所野縄文博物館で行われました。
(関連 24頁)

2023いわて純情むすめ

むらなか
さきみ
村中 咲心さん

小鳥谷出身



御所野ヴェール



縄文の舞



小鳥谷まつり

小鳥谷まつりが9月16、17日の2日間、同地区で開催されました。秋晴れの空の下、地域の老若男女が集い、豪華絢爛な「に組」の山車を引っ張りました。遠山みくるさん（一戸中2年）は「あっという間の2日間だった。来年以降も続いてほしい」と願いました。16日の夜には、若葉会が主催する盆踊り大会が行われ、約90人が参加。小鳥谷駅前には力強い太鼓の音と活気に包まれました。若葉会の章名達実会長は「コロナ禍で4年ぶりの盆踊り大会、祭りを盛り上げようとこの時期に開催した。久々だったが、何とか形にできてよかった」と胸をなで下ろしました。



に組 加藤清正虎退治

Contents 目次

- 02 小鳥谷まつり
- 04 第6次一戸町総合計画前期基本計画
4年間の取り組みを評価しました
- 06 令和4年度決算を報告します
- 08 監査委員に聞く一戸町の財政
- 09 Photo report
一戸地区小学区陸上競技大会
- 10 まちの話題
認知症見守り声かけ訓練／一戸病院まつり／子ども航空教室など
- 13 まちの話題特別編 中学生の職場体験
- 14 まちのお知らせと情報
- 15 保健だより
- 16 いちのへ健康ポイント
- 17 一戸高校の魅力を紹介『#桜陵』
- 18 NPO通信
御所野縄文博物館／運動公園／コミセン＆図書館通信
- 20 いちのへまちめぐりミュージアム／文芸／こちら町長室／おたより／広報クイズ
- 22 お知らせ
- 24 はじまりは、夢ファーム／編集後記

1_ 屈強な若者が山車の押し引きを支える『強力』
2_ 沿道には、小鳥谷まつりの開催を喜び、撮影する人の姿が 3_ 沿道からの声掛けに笑顔で応える参加者 4_ 小鳥谷診療所前に並んだ出店で購入したかき氷を仲良く頬張る二人 5、6_ 郷土芸能を受け継ぐ子どもたち。5が小鳥谷セツ踊り、6が高屋敷神楽



2



3



1



5



6



4



7



8



10

7、8_ 小鳥谷駅前では9月16日（土）に行われた盆踊り大会。しなやかなが踊りが披露され、力強い太鼓の音が小鳥谷地区に響きました 9_ 山車巡行の休憩での一コマ。保育園の頃から一緒にまつりに参加している3人 10_ 山車巡行の終盤、たくさん歩いた後でも疲れを感じさせない、はじける笑顔



9

第6次一戸町総合計画前期基本計画

4年間の取り組みを評価しました

『一戸町総合計画前期基本計画』（以下「前期計画」）は令和4年度に計画期間の最終年度を迎えました。町では、令和5年度から令和8年度までの具体的な取り組みを定める、『一戸町総合計画後期基本計画』（以下「後期計画」）を策定しましたが、ここでは、後期計画の初年度にあたり、前期計画の期間を総括して評価・検証し、次年度以降の事業の立案や見直しに反映させる取り組みについてご紹介いたします。

一戸町総合計画とは

第6次一戸町総合計画の『基本構想』は、およそ30年後に実現したい町の姿を描いた『基本理念』と、それを実現するための方向性を六つの章で定めた『基本目標』で構成されています。

具体的な取り組みは、4年ごとに見直す『基本計画』と毎年度見直す『実施計画』に基づき進められています。

- 【基本理念】
- ① みんなが生き生きと繋がって賑わいをつくり出しているまち
 - ② みんなが自然や文化がもつ魅力を引き出しているまち
 - ③ みんなが安心して、これからも暮らし続けたいと思うまち

令和4年度の取り組みの全体評価

前期計画期間の最大の成果は、御所野遺跡を含む『北海道・北東北の縄文遺跡群』の世界遺産登録です。多くの町民や関係者による活動が結実し、長年の悲願を達成しました。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響で各種施策が制約を受ける中での取り組みとなり、さらに、令和4年8月の大雨災害を受け、前期計画期間は生活・生産活動支援、災害復旧が大きなウエイトを占めることとなりましたが、各分野とも着実な取り組みが見られました。後期計画でも、およそ30年後に実現していきたい3つの理念の達成に向けて取り組みを進めていきます。

Interview



一戸町総合計画審議会 会長
岩手大学 今井 潤 教授
(岩手大学 研究支援・産学連携センター 副センター長)

明るく活発な町のため、積極的な活動を

一戸町総合計画前期基本計画の最終年にあたる令和4年度と、併せて4カ年にわたる計画期間全体の実績が評価されました。

活発な審議の結果、全体的には順調という評価をいただきました。また、歴史や文化を活かすまちづくりの部分

では、御所野遺跡の世界遺産登録もあり、順調との評価をいただきました。しかしながら、人口減少は今後急速に進みます。

明るく活発な一戸町を維持していくために、町民の皆様の積極的な地域活動への参加を期待します。

より詳しい内容は、下記QRコードから、町ホームページに記載の実績評価報告書をご覧ください。
図政策企画課
☎33-2111 内線214



～各章の4年間の評価～

1 将来を担う人材を育むまちづくり

評価…おおむね順調

生涯学習分野において多様な学習機会を提供するとともに、町民の読書の振興を図りました。学校教育分野では、教育環境整備として、ICT教育に必要な機器および関連装置の追加、専門のICT教育アドバイザーの設置など教育環境の向上に努めました。



ICT機器を活用した授業（一戸中）

2 人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり

評価…おおむね順調

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、地域コミュニティの育成よりも機能維持支援が中心となりました。共生社会の構築では東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン相手国であるパラグアイ共和国選手団とのさまざまな交流事業を行いました。



パラグアイ選手と町内小学生との交流

3 産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり

評価…おおむね順調

産業分野の担い手確保、新商品開発、ふるさと納税返礼品の充実などで一定の成果が得られました。コロナ禍からの脱却の動きを捉えて、御所野遺跡と奥中山高原の集客力をさらに引き出しながら観光、教育、体験などさまざまな形態の来訪者を受け入れる取り組みを一層充実させていきます。



令和4年から始まった奥中山高原にぎわい市

4 歴史や文化を活かすまちづくり

評価…順調

コロナ禍で、無形民俗文化財の発表の場が減少し伝承活動の停滞が危ぶまれましたが、屋外開催など工夫を凝らして各団体の活動支援に努めました。今後は、昨年8月の大雨により被害が出た国指定史跡奥州街道の保全修理工事の実施、「旧朴館家住宅」保存修理事業に対する理解を深める広報活動に努めます。



郷土芸能発表と伝承の機会『郷土芸能祭』

5 元気で健やかに暮らせるまちづくり

評価…おおむね順調

新型コロナウイルス感染症対策に注力する中、地域福祉、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉および保健・医療の多岐にわたる分野で堅実に取り組みを進めました。県立病院への医師確保を引き続き要請し、県立病院空きスペースの活用や新たな機能の付加など、引き続き関係機関と協議を重ねていきます。



子育て支援センターのびのび

6 生活しやすい環境が充実するまちづくり

評価…おおむね順調

道路、上下水道といった社会基盤の整備および消防設備の更新は計画に沿って実施できました。ソフト面では、SDGs普及のためのカフェを開催、脱炭素の取り組みとして再生可能エネルギーの導入を促進するための計画策定を進めています。令和4年度には、コロナ禍で開催を見送っていた地域懇談会を開催しました。



令和4年に開催したSDGsカフェ



令和4年度 決算を報告します

令和4年度の決算が、9月議会定例会で認定されました。一般会計の歳入額は98億874万円、歳出額は93億6,458万円で歳入歳出差引額は4億4,416万円でした。表やグラフから、町のお金の使い方や現状を確認します。

問総務課 ☎ 33-2111 内線 205

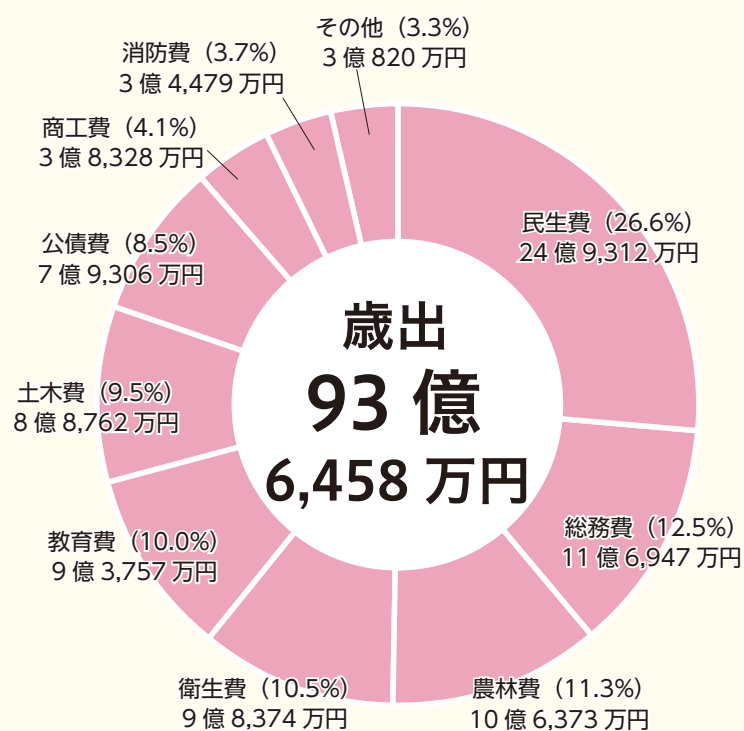
決算から見える財政の課題

一般会計の歳入歳出差引額は4億4416万円の黒字で、前年度より4894万円の減となりました。要因として、新型コロナウイルス地方創生臨時交付金などのコロナ関連事業が縮小し国の補助金が減額となったこと、さらに8月の大雨被害に対する災害復旧費や農作物被害農家への支援金が増加したことなどが挙げられます。

令和4年度においても健全な財政運営に努めつつ、感染対策や物価高騰対策、産業振興施策など、さまざまな支援事業を実施しました。地方創生臨時交付金をはじめとする国の補助金の先行きが不透明な状況であるため、今後も適切な事業執行に努めます。

国民健康保険事業勘定特別会計では、令和元年度の税率改正に伴う税収入の増加などにより歳入歳出差引額は4932万円、3年連続の黒字となりました。引き続き健全かつ持続可能な財政運営に取り組んでいきます。

■一般会計歳出



■経常収支比率・健全化判断比率

経常収支比率は、毎年度の収入に対して人件費や扶助費など決まった支出が占める割合を示したもので、令和4年度は91.9%でした。この数値が低いほど柔軟なお金の使い方ができます。地方公共団体の財政状況を客観的に表す指標である健全化判断比率は、低いほど健全であり、令和4年度決算における比率は、国の基準を下回っています。

【健全化判断比率】

指標名	令和4年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	－	14.77%	20.00%
②連結実質赤字比率	－	19.77%	30.00%
③実質公債費比率	6.7%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	14.1%	350.0%	－

用語解説

民生費…高齢者、障がい者福祉、子育て支援などのための費用

総務費…町の全般的な管理などのための費用

教育費…学校教育、社会教育、文化財保護などのための費用

衛生費…疾病予防、廃棄物処理などのための費用

土木費…道路や公園、住宅などの整備のための費用

公債費…町債の元金・利息を返済するための費用

農林費…農林業の振興のための費用

消防費…消防活動などのための費用

商工費…商工業や観光の振興のための費用

その他…議会費、災害復旧費など

用語解説

実質赤字比率

…町の一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示すもの

連結実質赤字比率

…全ての会計の赤字・黒字を合算し、町全体としての赤字の程度を示すもの

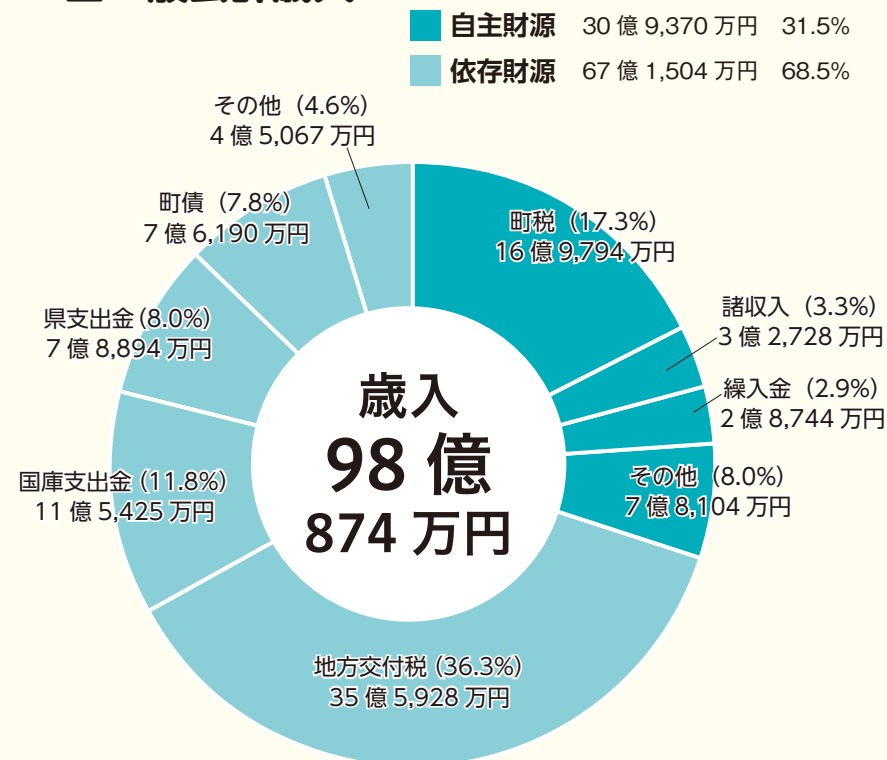
実質公債費比率

…町の借入金の返済額などの大きさを指標化し、財政負担を見るためのもの

将来負担比率

…町の借入金や将来支払が見込まれる負債分を指標化し、将来の負担を示すもの

■一般会計歳入



用語解説

町税…町民税・固定資産税など

諸収入…ほかの科目に含まれない預金利子や雑入など

繰入金…各種基金から一般会計に繰り入れたもの

その他（自主財源分）

…前年度からの繰越金など

地方交付税

…一定のサービスを確保するため人口や税収に応じ国から交付されるもの

国庫支出金…国からの補助金など

県支出金…県からの補助金など

町債…年度を超えて返済する町の借入金

その他（依存財源分）

…地方消費税交付金や地方譲与税など

■特別会計決算

特別会計は、特定の事業を行うための国民健康保険や後期高齢者医療などの各会計があります。さらに企業会計として水道事業会計が含まれます。

会計名	種類	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険事業勘定	国民健康保険の会計	15億8,951万円	15億4,019万円	4,932万円
土地取得	事業用地の先行取得の会計	26万円	26万円	－
農業集落排水事業	奥中山地区の下水道の会計	7,711万円	7,690万円	21万円
下水道事業	一戸地区の下水道の会計	2億9,681万円	2億9,649万円	32万円
個別生活排水処理事業	浄化槽の会計	4,586万円	4,579万円	7万円
後期高齢者医療	後期高齢者医療保険の会計	1億5,688万円	1億5,677万円	11万円
水道事業	上水道の会計	5億8,512万円	5億2,811万円	5,701万円
合計		27億5,155万円	26億4,451万円	1億704万円



Photo report 二戸地区小学校陸上競技大会

第60回二戸地区小学校陸上競技大会が9月6日、町総合運動公園陸上競技場で行われました。『走』『跳』『投』全9種目男女別で競い合った子どもたちの雄姿を写真で振り返ります。

大会結果 (1位から3位まで掲載。丸数字は順位。敬称略。)

◎男子

- ・共通4×100mリレー
①一戸小(國分月煌・中野湊斗・釜石陽仁・東山尚央)
- ・5年以下男子100m ③滝又瑛大(一戸小4年)
- ・6年男子100m ①東山煌(鳥海小6年)
- ・共通男子80mハードル ③小姓堂尋夢(一戸南小6年)
- ・共通男子200m ①東山尚央(一戸小6年)
- ・共通男子走幅跳 ①國分月煌(一戸小6年)
- ・共通男子走高跳 ③二階堂叶人(小鳥谷小6年)

◎女子

- ・共通4×100mリレー
①一戸小(田中秀咲・三崎寧々・藤澤希咲・蛇口希徠)
- ・5年以下女子800m ①中嶋愛日葵(奥中山小5年)
②澤久保心春(一戸南小4年)
- ・6年女子800m ②畑山有良(一戸小6年)
- ・5年以下女子100m ①澤村悠希(奥中山小5年)
- ・6年女子100m ①蛇口希徠(一戸小6年)
- ・共通女子80mハードル
②田村望実(一戸南小6年)、③西館圭音(奥中山小6年)
- ・共通女子200m ②藤澤希咲(一戸小6年)
- ・共通女子走幅跳 ①田中秀咲(一戸小6年)



令和4年度決算報告 監査委員に聞く 一戸町の財政



4年度の包括的な感想をお聞かせください

令和4年度は、一般会計、特別会計とも黒字を計上し、堅実な財政運営がなされました。

また、第6次総合計画前期基本計画の最終年度として、計画に掲げた世界遺産御所野遺跡の魅力発信やICT教育(パソコンやタブレットなどを活用した教育)などの事業が進められたほか、新型コロナウイルス感染症対策や大雨に伴う災害復旧対策、灯油や飼料肥料の高騰対策などに取り組み、町政の着実な推進が図られたものと思います。

町の取り組みへの予算の使い方はいかがでしょうか？

町の予算の使い方は、法律や町の規則に従って、また、議会



立花 良孝
代表監査委員に
お話を聞きました

で議決された予算の使い道に沿って、概ね適正かつ効果的に行われたものと認められました。

しかしながら、事務の執行において、契約の仕方が間違っていたり、支払が遅れたりするなど改善を要する点も見受けられますので、発生原因や再発防止策を組織全体で共有しながら、職員の研修やチェック機能の強化を図るなどの取り組みをしていただきたいと思います。

財政の健全性はいかがですか？

財政の健全化を表す財政指標を見ますと、財政構造弾力性の代表的な指標とされます経常収支比率(※)が4.9ポイント上昇し財政の硬直化が進みました。

この指標は、「財源上のゆとり」を表すものですので、今後も町税の徴収率を高めるなど一般財源の確保に努力するとともに、経費の無駄をなくす努力をお願いしたいと思います。

町の財政規模に対する地方債(借金)の割合を示す指標(将来負担率)は、県内の他市町村と比較して、良好な数値を示していますが、8年ぶりの増となりました。今後、道の駅整備計画など大規模事業に伴う地方債発行が想定されますので、これからの将来負担率を考慮した予算編成を行っていただきたいと思っています。

今後の課題についてお聞かせください

今後の行財政運営を展望しますと、人口の減少、少子高齢化が進む中、社会福祉関連経費、公共施設の維持管理費などの負担が増していますので、持続可能なまちづくりを目指し、今後も行財政の効率化を図るとともに、総合計画後期基本計画の着実な推進に向け、予算を重点的、効率的に配分し、引き続きメリハリのある財政運営に努めていただきたいと思います。



審査に臨む監査委員、決算の実質を掘り下げていきます

用語解説 経常収支比率

町税や地方交付税など使途が定められていない財源のうち人件費、社会福祉関連経費、公共施設の維持管理費、公債費など経常的に必要な経費に充てられる割合

利 4年ぶりに中山の園まつり ユーザーと地域を結ぶ

第41回中山の園まつりが9月16日、同施設を会場に行われました。近隣福祉事業所など10の出店者が集う中、特設ステージでは一戸高校華一同好会による踊りや、利用者のカラオケが披露され、会場は大いに盛り上がりました。ボランティアで参加した澤村ひなさん（奥中山中2年）は「久々の開催でうれしかった。これからも祭りが続いてほしい」と願いました。



ボランティアで参加した中学生から飲み物を購入する来場者

相 認知症見守り声かけ訓練 手に寄り添う行動を

認知症見守り声かけ訓練が9月9日に奥中山地区介護予防拠点施設お達者かぁ～んで行われました。参加した26人は、認知症高齢者への対応の仕方などを実践し、グループワークを通じて認知症に対する理解を深めました。釜石結生さん（奥中山小6年）は「学校でも認知症について教わっていたが、声の掛け方など具体的なことを知ることができた」と振り返りました。



実際に声を掛ける訓練をする参加者

秋 の深まり、にぎわい増す奥中山

奥中山高原手づくり市が9月17日、奥中山高原センターハウスで行われました。会場には、町内外から集まった30の出店者によるハンドメイド作品がずらりと並び、訪れた来場者を楽しませました。

紫波町から訪れた阿部桃花さん（日詰小2年）は「初めて来て、たくさんのお店を見て満足」と笑みを浮かべました。

同日には奥中山高原にぎわい市の特別イベント『温泉まつり・バーベキューの集い』が、にぎわい市特設会場（奥中山高原朝朱の湯駐車場内）で行われました。来場者は肉野菜セットと温泉チケットに、お土産付きのお得なバーベキューチケットを購入し、秋めく奥中山でのバーベキューを満喫しました。お土産には地元奥中山産の新鮮なレタスなどが振る舞われました。



1_手づくり市の会場となったセンターハウス内は来場者で大にぎわい 2_カラフルな砂を瓶に重ね入れる『グラスサンドアート』を体験 3_屋外でバーベキューを楽しむ来場者

農 町民セミナーいちのへの農業を学ぶ 業をもっと身近に

いちのへ町民セミナー共通課程『いちのへの農業』が9月8日、一戸夢ファームで行われました。25人の参加者は、高橋寿一農業担い手指導部長から、就農者支援やスマート農業の取り組みについて説明を受けた後、農場内を見学しました。三戸町から参加した中堤正人さんは「夢ファームは農業を始めたい人にとって素晴らしいシステムでうらやましい」と話しました。



農場内で育てられている野菜の育ち具合を確認しながら見学しました

出 図書館フィールドワーク 土品から学ぶ歴史

図書館フィールドワーク in 姉帯城が9月23日、御所野縄文博物館で行われ、12人が参加しました。

役場世界遺産課の菅野紀子さんと町文化財調査専門委員長の高橋正一さんを講師に迎え、参加者は姉帯城の歴史や出土品について学びを深めました。佐藤由子さん（二戸市）は「貴重な出土品の数々を見て、姉帯城は宝ものがいっぱいだと感じた」とうなずきました。



博物館で展示されていない出土品が並び、説明に聞き入る参加者たち

地 釜石シーウェイブス表敬訪問 域との繋がりを力に

NTT ジャパンラグビーリーグワンディビジョン2に所属する釜石シーウェイブスが8月30日に小野寺美登町長を表敬訪問しました。キャプテンの小野航大さんは「表敬訪問を通して、より多くの地域の方に応援に来てもらいたい」と呼び掛けました。同チームは昨シーズン果たせなかったディビジョン2での3位以内を目標に、チーム一丸となり活動しています。



ユニフォームを着て記念撮影

牛 牛ふん由来肥料の散布試験 の恵みを野菜に活用

酪農家の西館友紀さん（宇別）、澤口雅実さん（宇別）とGPSSホールディングス(株)は、與羽敬央さん（奥中山）のレタス畑で牛ふん由来バイオガス液肥の散布試験に取り組みました。化学肥料が高騰し続ける中、牛ふん由来の液肥は、国内生産可能な有機肥料として注目されています。與羽さんは「慣行栽培のレタスと同様に生き生きと育った」と語りました。



レタス畑に液肥を散布

まちの **話題 特別編** 中学生の職場体験



和多田 壘さん



斉藤 聖也さん

一戸中学校3年の和多田壘さんと斉藤聖也さんが役場政策企画課へ職場体験に来てくれました。

2人は、同じく役場商工観光課で職場体験をした倉川ともかさんと柴田隼さん取材。取材準備から、撮影、インタビュー、そして編集作業まで一通りこなして、下記の記事を作成してくれました。



町を支える若いアイデア

商工観光の仕事体験

一戸中学校3年生56人が9月27日に、町内各地へ職場体験に行きました。柴田隼さんと倉川ともかさんは、一戸町役場商工観光課の仕事体験。根反の大珪化木を見学し、天然記念物をどのように生かして観光客を増やすかを考えました。その後、鳥越地区で観光客に向けた看板の設置予定場所を視察しました。二人は体験を通して自ら考え表現したり、実行したりすることの大切さを学び、職員として観光客をどう迎えればいいのか考えました。倉川さんは「一戸のすごいところを看板を見て知ってもらいたい」と思いを語り、柴田さんは「看板で一戸を活性化していきたい」と笑みを浮かべました。視察の後は町のホームページや、広報紙を参考に、看板のデザインを作りました。



1_ 看板設置予定地を視察し、職員の説明を受ける2人 2_ 根反の大珪化木を見学 3_ どんな看板をつくったら、観光客に来てもらえるかアイデアを出し合います



今日は政策企画課の仕事体験しました。町内各地を回って取材をしたり、写真を撮ったり、そのことをまとめて記事を書いたりすることが多かった。最初は想像していたよりも大変でしたが、いろいろな仕事をすることが楽しくて、体験が終わるのが早く感じました。この仕事を体験して、情報を発信することの大切さが分かりました。一戸中3年 和多田壘

今日は政策企画課の仕事体験しました。インタビューをしてみて地域に対しての気持ちや観光客を増やすためにはどうしたら良いか聞くことができました。カメラでその時の様子を撮影することができて楽しかったです。でも、原稿を考えるのが難しかったです。職場体験を通して政策企画課は地域の発展のために頑張っていることが分かりました。一戸中3年 斉藤聖也

職場体験を終えて

地域と交流、もっと身近な病院に

初開催一戸病院まつり

岩手県立一戸病院（佐々木由佳院長）は9月23日、一戸病院まつりを初開催し、地域住民と交流を深めました。

ステージでは同院のマスコットキャラクター『一救さん』のお披露目があったほか、一戸中学校吹奏楽部の演奏や認知症啓発劇などのイベントを実施。院内では医療福祉の相談や血管年齢測定、服薬ゼリー試食など、病院ならではの相談・体験コーナーも設けられ、来場者は病院スタッフとふれあいながら、より医療を身近に感じることができました。

同院で診療放射線技師を務める坂本真一さん（二戸市）は「子どもを中心に、多くの人に体験に来てもらえた。医療の仕事に少しでも興味を持ってもらえればうれしい」と期待を込めました。



1_ 一戸病院のスタッフが親身に相談に乗ります 2_ ごしょんエクササイズを踊って運動不足を解消！ 3_ 一戸病院のマスコットキャラクター『一救さん』

デ シニア向けスマホ教室 一タも気持ちも軽やかに

シニア向けスマホ教室が9月26日、一戸地区センターで行われました。7人の参加者は自身のスマホを手に、電源の入れ方、電話帳機能の活用法、カメラの楽しみ方など基本操作を学びました。参加者の中村富佐子さん（高善寺）は「データの削除方法が分からなかったが、やり方を覚えてスマホも気持ちも軽くなった。来て良かった」と充実感をにじませました。



自身のスマホを使って、基本の操作法をマスターしていきます

【お知らせ】スマホ教室は12月下旬まで各地区センターなどで開催されます。随時申込みを受け付けますので、生涯学習・協働推進課（☎33-2111 内線514）へご連絡ください。

飛 子ども航空教室 行機について親子で勉強

親子で学ぶ！こども航空教室が9月23日に一戸地区センターで行われ、8組の親子が参加しました。参加した子どもたちは、飛行機や航空に関する説明に興味深そうに聴き、出題されたクイズに積極的に答えていました。上村愛結菜さん（一戸小3年）は「飛行機についてたくさん知ることができた。飛行機に乗ってみたいと思った」と笑みを浮かべました。



手を挙げてクイズに答える参加者

※掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または延期となる場合があります。あらかじめご了承ください。



総合保健福祉センター

食事と運動はワンセットで

食欲の秋ですね。おいしいものを食べて気がついたら体重が増えていた…という人もいるのではないのでしょうか。食事の後に運動を取り入れてみませんか？

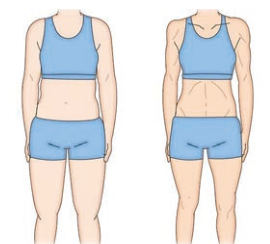
【かんたん運動】

・筋肉を増やす運動…スクワット、腹筋など（筋力トレーニング）

・脂肪を減らす運動…息が上がる程度のウォーキング、軽いジョギングなど（有酸素運動）

【見た目の差は筋肉量の違い】

同じ体重でも、脂肪量が多い人と筋肉量が多い人では見た目に大きな差があり、筋肉量が多いと体を引き締まって見えます。



脂肪型60kg 筋肉型60kg

【ダイエットは要注意】

体重を減らそうと食事量を極端に減らしてしまうと、体の水分量が減るため、脂肪の割合が多くなります。ダイエットの際は食事の量より、食事の質を見直してバランス良く食べましょう。

【おすすめ食材】

- ・筋肉を増やす食材…鶏の胸肉、豚や牛などの赤身の肉、卵、大豆など（たんぱく質）
- ・脂肪を減らすのを助ける食材…青魚（たんぱく質）や食物繊維の多い野菜など

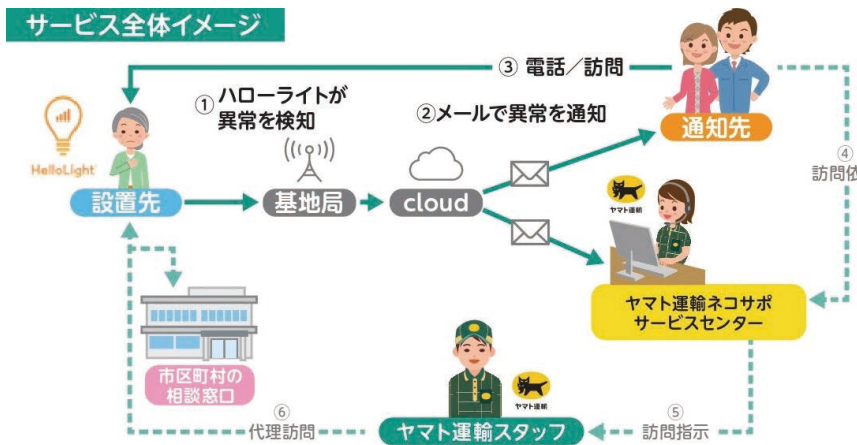
地域包括支援センター

合に家族へメールで異常を通知します。本人と連絡が取れない時はヤマト運輸のスタッフへ代理訪問を依頼できます。家族や独居高齢者の不安

軽減につながるサービスです。

お問い合わせは一戸町総合保健福祉センター内福祉課をお願いします。

■料金 月額 360 円



町では、高齢者や高齢者世帯などへの見守り事業を実施していますが、10月から新たな見守りサービス『あんしんハローライトプラン活用事業』が始まります。このサービスはヤマト運輸と提携し、トイレなどの電球を見守り機能のある電球に交換することで、電気の点灯や消灯がない場

★保育施設開放

いちのへじょうもの里こども園 ☎ 32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎ 35-2319
小鳥谷ふじの花こども園 ☎ 34-2524
※事前予約が必要です。

★子育て支援ひろばのびのび

平日の月・水・金 9:30 ~ 14:30
※旧一戸幼稚園 ☎ 32-3770

シルリハー戸えがおの会 町地域包括支援センター ☎ 32-3700

■日時 11月10日(金)、17日(金) 10:00 ~ 11:00
■場所 旧一戸幼稚園 ■持ち物 タオル、飲み物、バスタオル
介護について学びませんか 町地域包括支援センター ☎ 32-3700
■日時 11月14日(火) 10:00 ~ 11:30
■場所 平糠保健福祉館

オレンジカフェさくらの会 町社会福祉協議会 ☎ 33-3385

・■日時 10月28日(土) 10:00 ~ 12:00
■場所 小鳥谷駅 ■参加費 100 円
・■日時 11月18日(土) 10:00 ~ 12:00
■場所 コミュニティセンター ■参加費 100 円

地域活動の充実、強化へ『コミュニティ助成事業』

町生涯学習・協働推進課 ☎ 33-2111 内線 516



お知らせ

コミュニティ助成事業は、地域のイベントや地域活動の充実・強化のため、(財)自治総合センターが宝くじの収入を財源に行っている事業です。

地域活動に必要な備品や施設を整備する場合、総事業費の10割以内（内容によって上限あり）が助成されます。助成対象団体は、コミュニティ組織（自治会・町内会などの地域的な協働活動を行う団体またはその連合体）です。

本年度は関屋町内会に助成金100万円が交付され、テントや机・椅子などを整備しました。

新たなALTにアメリカ出身 アランさん

町学校教育課 ☎ 33-2111 内線 504

アメリカ出身のボーダー・アラン・クリストファーさんは、町の外国語指導助手（ALT）として8月23日から勤務しています。担当校は奥中山中学校、奥中山小学校、一戸南小学校です。前職はピアノの先生をしていたアランさん。東京や京都、大阪などを訪れたことがあり、日本の印象を聞くと「道がとてもきれいで驚いた。ゴミが落ちていないのは素晴らしいことだ」と答えてくれました。

ボーダー アラン クリストファー
Border Alan Christopher

Profile

- アメリカ、オハイオ州出身。趣味はピアノ、料理、映画鑑賞、漫画、ゲーム。
- 町の印象は
道を歩いていると子どもが「ウェルカム ジャパン！」と元気に話し掛けてくれてにぎやかだと思いました。



町の芸術品が一堂に集合！一戸町文化祭 開催

開催

町一戸地区センター ☎ 33-2111 内線 513

写真・絵画・書・手芸・盆栽などの作品展示や、歌や踊りの舞台発表など、町の芸術文化が一堂に会します。

個人や各種団体からの作品展示も受け付けていますので、出品についてもお気軽に相談してください。

■日時

▷展示部門 11月3日(金)～5日(日)
9:00 ~ 17:00
※5日(日)は15:00まで

▷舞台部門 11月5日(日) 9:30 ~ 12:00

※食堂とお茶席はありません

■場所 一戸地区センター

■料金 入場料無料



◆お詫び◆

広報9月号17頁に掲載しました『第48回一戸町民ロードレース大会&駅伝競走』について開催日の掲載漏れがありました。町民の皆様並びに関係各位にご迷惑をお掛けし申し訳ございませんでした。

#桜陵

一戸高校の星

迷子の子どもを助け、岩手県はばたき賞を受賞した小林さくらさん。助けた経緯や受賞した感想をお聞きました。
岩手県はばたき賞…県内の他の児童生徒の模範となる行為や活動を表彰する



小林さくらさん
(2年・金田一中出身)

○子どもに声を掛けたきっかけは？

小さな子がひとりでいるのを見かけ、不審に思ったので声を掛けました。

○どのような対応をしましたか？

自分だけで対応するのではなく、近隣のコンビニエンスストアの店員に協力を仰ぎ、警察に連絡して保護してもらいました。

○はばたき賞を受賞した感想は？

当たり前のことをしただけなので、賞をいただけて驚きました。今後もこの賞に恥じないように生活したいです。

話題 Topics

楽 SDGs カードゲーム しみながら学ぶ

SDGs の視点を持ち、地域課題として取り組む土壌を育むことを目的に、『SDGs de 地方創生ワークショップ』が9月14日に行われ、1年生65人が受講しました。生徒たちは、行政チームと民間チームに分かれ、人口・経済・環境・くらしの4つに注意しながら、一戸町の今後12年間をシミュレーションしました。松原優輝さん(福岡中出身)は「SDGsは授業で教わったので知っていたが、考えていたよりも身近なもので、自分たちの行動がそのままSDGsにつながっていると感じた。ゲーム形式でやることで分かりやすく学ぶことができた」と満足げに語りました。



話し合いながら目標を目指す

先 卒業生講話 輩たちからアドバイス

卒業生から就職先や進学先について助言を受け、進路意識を高めることを目的に、『卒業生講話』が9月21日に行われ、1年生65人が受講しました。

講師に川原未久さん(岩手県立大学看護学部)、高見凌矢さん(岩手県立大学ソフトウェア情報学部)、日野恋奈さん(社会福祉法人いつつ星会)を迎え、生徒たちは、進学先での勉強方法や就職先で苦労したことなど、卒業生の具体的なアドバイスを真剣に聴き、積極的に質問していました。堀内星椰さん(金田一中出身)は「時間の使い方が大切だと学んだ。興味あるものに積極的にチャレンジして今後の進路を考えたい」と意欲を見せました。



卒業生に質問してアドバイスをもらう



健康ポイント

始まっています

使用するアプリ

① 健康マイレージ

② 健康マイレージプラス

先に①健康マイレージをインストールし、ユーザー設定後、②健康マイレージプラスをインストール。

※アプリは、「App Store」または「Google Play」からダウンロードしてください。

アプリ・イメージ



いちのへ健康ポイント
ホームページ



実施期間

前期 10月2日(月)から11月30日(木)まで
後期 12月1日(金)から1月31日(水)まで

対象と募集人数

対象者 19歳以上の一戸町民
募集人数 500人

例えば、8,000歩で、
1日あたり15ポイント

設定方法



① 初期画面で「新規作成」を選択

② 「WEB申込み」画面で、団体コード

「ichi」を入力

③ 「所属団体(お住まいの地区)」を選択

④ 利用規約に同意し、メールアドレスを入力

⑤ メールで届いた「認証コード」を入力

⑥ IDやパスワード、ユーザー情報を入力

いちのへ産業まつりに出展します インストールや設定のお手伝いをします。

来場ポイントを贈呈(1回限り)しますのでお立ち寄りください(保険証をお持ちください)

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2 / ☎ 31-1400 FAX 31-1888
コミセン▷ <http://ichi-culture.jp/komisen/> 図書館▷ <http://ichinohe-lib.sakura.ne.jp>

注目1 『縄文の里音楽会』

町内の中学生、高校生の元気あふれる演奏を、どうぞお楽しみください。

■出演者 一戸中学校吹奏楽部

一戸高等学校吹奏楽部

ゲスト 猿楽（二戸市地域おこし協力隊）

■日時 11月3日(金) 14:00 開演

■場所 コミュニティセンター ホール

■入場料 無料

問 コミュニティセンター



注目 『読書週間スタンプラリー』

期間中、本やDVDなどを借りることでもらえるスタンプを集めてグッズと交換しましょう！利用者カードを持っていれば、誰でも参加OKです。

スタンプラリーの台紙は図書館カウンターで配布します。

■期間 12月28日(木)まで

問 図書館



児童書
『はみがきなぞなぞ むしはをふせよう！』
平田昌広／作 オカダケイコ／絵
あかね書房／刊

はじめて歯がぬけたキラリちゃんは、まだひとりでじょうずに歯みがけません。キラリちゃんといっしょに歯のなぞなぞにチャレンジして、たのしく虫歯をふせぎましょう！ひとりで歯をみがけるようになったお子さんやこれから挑戦する子にぴったりの歯みがき導入絵本。



一般書
『自閉症が30歳の僕に教えたこと』
東田直樹／著 KADOKAWA／刊

会話のできない重度の自閉症でありながら、13歳の時にパソコンなどのツールを使い『自閉症の僕が飛び跳ねる理由』を執筆した東田直樹さん。本書では自閉症者の独特の感覚や「わかってもらえたらいいな」と思う心の中、また自閉症の悩みを抱える子どもたち・親へのメッセージを綴る。

イベントカレンダー

▷ 10月

13 金 10:45 ～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (子育て支援センターのびのび)

18 水 13:30 ～童謡・唱歌を楽しむ会

22 日 9:00 ～ 絵画教室 / 一般向け

25 水 13:00 ～カラオケ倶楽部

28 土 14:00 ～ヴァイオリン・チェロ・ピアノコンサート『映画音楽にのせて』
一般 800 円 高校生以下無料

○ 10 月休館日
16 (月)、23 (月)、30 (月)

▷ 11月

① 3 金 14:00 ～縄文の里音楽会

8 水 13:00 ～カラオケ倶楽部

10 金 10:45 ～とことこおはなし会 / 乳幼児向け (子育て支援センターのびのび)

10:30 ～ぬいぐるみおとまり会
11 土 小学生以下 (おはなし会 11 日、おむかえ 12 日)

12 日 9:00 ～ 絵画教室 / 一般向け

14 火 9:00 ～ 17:00 岩手芸術祭巡回美術展 (16 日まで) / 入場無料

15 水 13:30 ～童謡・唱歌を楽しむ会

18 土 10:30 ～としょかん映画会
むかしばなしのおへや『舌切りすずめ』
(幼児・児童向け)

22 水 13:00 ～カラオケ倶楽部

26 日 9:00 ～ 絵画教室 / 一般向け

○ 11 月休館日
6 (月)、13 (月)、20 (月)、24 (金)、27 (月)

考古学者になりきり縄文土器を観察

御所野縄文公園の冬への準備…秋のクリーンデー

ドキドキ考古学者体験

町内でみつかった土器のかけらを実際に触ったり観察して、文様の付け方や作り方を探る、考古学を体験するワークショップです。参加した人にオリジナルの野帳をプレゼントします。

■日時 11月5日(日) 10:00 ～ 12:00

■場所 博物館 2 階体験工房

■料金 500 円

■対象 小学生以上

■定員 12 人

■申込方法 11 月 4 日(土)までに電話で申し込んでください。

ハロウィンジャンボ宝くじ販売 !!

ハロウィンジャンボ宝くじとハロウィンジャンボミニ (各 300 円) を博物館 1 階受付で販売します。ぜひお買い求めください。

■販売期間 10 月 20 日(金)まで

スポーツの秋が訪れる

身体を動かして健康的な生活を！

秋のちょっとした運動で冬太り防止



秋はおいしいものがたくさんあって、ついつい食過ぎてしまうなんてことも…。でも食べた分以上に身体を動かせば大丈夫。筋肉量をアップしておくことで代謝が活発になり、冬太り防止にもなります。

筋肉は使わないと退化しますが、鍛えると何歳でも増えていきます。この秋から筋力トレーニングを日常に取り入れてみませんか？

運動公園のトレーニング器具の使用方法が分からない人は遠慮なくスタッフに声を掛けてください。

秋のクリーンデーを開催します

毎年恒例の『御所野縄文公園 秋のクリーンデー』を開催します。落ち葉集めや枯れ枝拾いが主な作業です。世界遺産『御所野遺跡』と一緒にきれいにしませんか？皆さんの参加をお待ちしています。

■日時 11月11日(土) 10:00 ～ 11:30 (雨天中止)

■場所 御所野縄文公園

■持ち物 長靴、軍手、飲み物など
※汚れてもよい服装でお越しください

■その他 申込不要、参加無料



History 御所野縄文博物館だより

問 御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○ 休館日
10/16 (月)、23 (月)、30 (月)
11/6 (月)、13 (月)、
※ 11/3 は入館料無料

あそび運動教室 11 月・12 月の日程

年齢に応じたさまざまな遊び運動を行っています。

■日時 各回 10:30 ～ 11:30

▷ 運動公園ゲートボール場

10 月 22 日(日)、11 月 12 日(日)、12 月 10 日(日)

▷ コミュニティセンター

11 月 5 日(日)、12 月 24 日(日)

■料金 1 人 1 回 300 円、回数券 1,500 円 / 6 回

■対象 未就学児

■申込み 問い合わせ先に電話で申し込んでください。

■持ち物 シューズ、タオル、飲み物

Sports 運動公園だより

問 NPO スポーツウェルネス

☎ 33-4444 FAX 33-4445

開館 9:00 ～ 21:00



はがき、メールで！
一戸町の商品券が当たる
広報クイズ

- 先月号の答え
アグドカズル
- 先月号の当選者（応募12通）
①ひまわり ②ビックリトン
③きつといつか
- 今月号のクイズ
Q1 9月14日にお披露目イベントが行われた、町オリジナルリンドウ。品種名は御所野ヴェールと〇〇の舞？（関連24㉔）
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法
ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム（あれば）を記入し、下記あて先へご応募ください。
右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。

○あて先
〒028-5311
一戸町高善寺字大川鉢24-9
広報クイズ係（10月31日締切）
メール：kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 8月末（前月比）
人口 11,020人（－20）
男性 5,353人（－5）
女性 5,667人（－15）
世帯数 5,476世帯（＋3）
転入 16人 転出 14人
出生 2人 死亡 23人

火災・救急（8月分）
火災 1件 救急 58件

交通事故（8月分）
発件数 13件
人身事故 0件（死者0人）
物損事故 13件

ごみの量（8月分）
排出量 282.5ト
（町民1人1日 678㌔）

こちら町長室 message from the mayor



9月21日の大雨では、春日川が流木などでせき止められ、本町地区などで床上浸水2件・床下浸水21件の被害が生じました。被害に遭われた方々に謹んでお見舞いを申し上げますとともに、今後同様の被害が生じないように、地域の皆さんとともに対策を検討します。

また、夜間の大雨という危険な状況の中、被害拡大防止のため迅速に対応いただいた消防団の皆さんの献身的なご活動に、深く敬意と感謝を申し上げます。

今世紀、10月に日本へ上陸する台風が増え、その全てが強い勢力を保ち上陸しているそうです。気候変動の影響によることは疑いなく、世界が一体で脱炭素を進めなければならぬの思いを一層強

くしてはいますが、まずは日ごろからの災害への備えが重要です。町としても取り組みを充実させますが、各地域でも、自助・共助の意識を高めるため、積極的に取り組んでいただくようお願いいたします。

各地の秋まつりが終わったところから急に気温が低下してきました。寒暖差は、疲労感など体調の変化をもたらします。町民の皆さんには、体調管理に十分ご留意いただくとともに、心身の健康づくりも心掛けていただければと存じます。

10月はオンラインイベント『オクトーバーラン&ウォーク』や、産業まつりでの町民向けウォーキングアプリのお披露目など、楽しく健康づくりができる取り組みが続きます。ぜひご参加ください。

『防災力を高め、健康づくりを充実させる秋に』

皆さんからのおたより Letter

今 回は、久しぶりのお祭りの写真で、皆、笑顔、笑顔、とてもうれしく思いました。
奥中山 60代女性

ア グドカズルには、出られなかったけれど、楽しそうな様子が分かって、良かったです。来年は参加してみたいです。
向町 10代男性

☆おたよりありがとうございます。いろいろな仮装で会場も賑わい、優勝したチームは、ひとりで行るよりも速い勢でした。仲間を集めてぜひ参加してみてくださいね。

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property



東北文化の日とは
東北6県及び仙台市が一体となって推進する事業。10月28日(土)から11月26日(日)までの間に、文化施設の入館無料日を設けたり、特別展やセミナーなど各種文化行事を実施する。

文芸 tanka・haiku

俳句
産直の供花売^{くか}り出して賑はひぬ
片付けの今日は休業油照り
酷暑の夜疲れて昇る月の色^{しゆめぬ}
朱塗り膳^{きぬじ}地で拭ひて盆迎ふ^{ききよう}
桔梗咲く途中下車して姪の来る
天の川我の乗る舟今いづこ
昼の膳^{とらふてん}さりと終へし心太

遠藤 道子
柴田のぞみ
東山 智子
柴田サヨ子
中館 木実
遠藤 みき
仁昌寺洋子

御所野遺跡は、今年2023年12月21日、国指定史跡30周年の節目を迎えます。これを記念し、御所野縄文博物館では、10月14日(土)から11月26日(日)まで、『2023年！いちのへをたどる歴史の旅』と題した企画展を開催します。

今回の企画展では、4つのテーマごとに一戸町の歴史と文化、その魅力をご紹介します。

1つめは、一戸町の縄文文化を物語る、町内各地区の縄文時代の遺跡からみつけた様々な縄文土器をご紹介します。みなさんのお住まいの近くにも、きっと縄文人が生活していた手がかりが残されています。2つめは、縄文だけではなく、御所野遺跡の歴史をご

紹介します。実は、縄文時代中期に集落が営まれた後も御所野には断続的に人々が生活し、古代には多くの古墳（墓）がつくられていました。3つめは、一戸町の中世を代表する二つの城館―一戸城と姉帯城の歴史、最後の4つめは、江戸時代の幹線道路であり、現在も大切に整備され、多くの人が訪れる奥州街道について、江戸時代に描かれた絵図をもとにご紹介します。

町では11月3日に、『東北文化の日』（※）に参加します。当日は常設展示も無料でご覧いただくことができます。この秋、いちのへの歴史と文化の魅力を、ぜひ博物館でご覧ください。

短歌

若き日に幾度か通いし喫茶店
白い花咲く空地となりて
山椒^{さんしょう}に揚羽^{あげは}飛び交ひ亡夫^{つま}好む
豆腐田楽の期とはなりたり
日の熱^{あつ}り未だ残れる散歩道
見上げる空はまっ赤な夕焼け
朝採りのとうもろこしやレタスなど
重みのありて色どり清^{すが}し
孫からの修学旅行のお土産は
思ひ伝はる写真立てなり
草刈られ何度も伸びるねじ花の
短かきままに花を咲かせる
老犬の軽きいびきを聞きながら
眠れ眠れと応援をする
カサブランカ大ぶりの器に満たしたり
盆^{つま}のみ仏顔そむけしや
亡き夫^{つま}の思ひ出だけは色褪^あせず
農事のメモの確かな字面

大矢 トモ
遠藤 道子
仁昌寺洋子
東山 智子
遠藤 みき
柴田のぞみ
中館 木実
初森 テル
柴田サヨ子

お知らせ

二戸地区広域行政事務組合議会定例会を傍聴

二戸管内 4 市町村で構成している二戸地区広域行政事務組合の 10 月定例会が開会されます。暮らしに身近な消防、介護保険、ごみ処理、し尿処理などの共同処理事業について、質疑が行われます。傍聴できますので、詳しくは問い合わせ先に電話してください。

■日時 10 月 30 日(月) 10:00 ～

■場所 二戸地区広域行政事務組合会議室

二戸地区広域行政事務組合事務局

総務課 ☎ 0195-23-7772

募集

地球温暖化対策実行計画についてご意見募集

町では、『地球温暖化対策実行計画（区域施策編）』の策定にあたり、パブリックコメントを実施します。計画素案に対する皆様のご意見をお気軽にお寄せください。

■実施期間 10 月 13 日(金)～ 26 日(休)

■素案の閲覧場所 政策企画課、各地区センター

■素案の入手場所 問い合わせ先、各地区センターで入手または町ホームページからダウンロードできます。

■提出方法 期間内に閲覧場所へ直接提出するか、問い合わせ先へ郵送、メールまたはファックスで提出してください。mail : machi@town.ichinohe.iwate.jp FAX : 0195-33-3770 郵送：一戸町高善寺字大川鉢 24-9 一戸町役場政策企画課宛 郵政策企画課 ☎ 33-2111 内線 211

開催

奥中山こひつじ文庫 ぶんこまつり

『2023 奥中山こひつじ文庫 ぶんこまつり in わわわのどお～も』を開催します。

手遊び、読み聞かせ、歌、大きな絵本、わくわくおはなし会を行います。

■日時 11 月 4 日(土) 10:00 ～ 11:30 (開場 9:30)

■場所 コミュニティセンター会議室

園管生 ☎ 0195-35-3669



お知らせ

高齢者なんでも相談 シルバー 110 番

高齢者やその家族が困っていることや悩んでいること、法律や認知症などにも専門分野の先生が相談に応じます。

■シルバー 110 番 ☎ 019-625-0110

※月曜日、水曜日、金曜日 9:00 ～ 17:00

園岩手県高齢者総合支援センター ☎ 019-625-0110

お知らせ

秋季火災予防運動 暖房器具のチェックを！

暖房を使用する季節になりました。暖房機器、灯油タンクや配管などの点検を行いましょう。

住宅用火災警報機器は、購入してから 10 年目が交換の日安です。

■実施期間 11 月 9 日(木)～ 11 月 15 日(休)

園二戸消防署一戸分署 ☎ 0195-33-3119

お知らせ

岩手県最低賃金が改正 時間額 893 円に

岩手県最低賃金が 10 月 4 日から 893 円（時間額）に改正されました。全ての事業主は雇用する労働者（パート労働者・アルバイト労働者などを含む）に、最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。

詳しくは、岩手労働局 ホームページをご覧ください。

園労働局労働基準部賃金室 ☎ 019-604-3008

お知らせ

一戸高等学校 『学校へ行こう週間』

一戸高等学校は、校内の様子や授業を公開します。地域の皆さんの来校をお待ちしています。

■日時 10 月 23 日(月)～ 25 日(休) 11:00 ～ 12:45 (受付 12:15 まで)

■受付場所 一戸高等学校 正面玄関

園一戸高等学校 ☎ 0195-33-3042

開催

安心できる地域を目指して 二戸地域傾聴ボランティア養成講座

身近な人に安心して話を聞いてもらうことができる地域を目指して、話を聴いて気持ちを受け止め、地域における傾聴活動を行う傾聴ボランティアの養成を行います。

■日時 11 月 6 日(月)、13 日(月)、24 日(金) 各日 13:30 ～ 16:00 (受付 13:00 ～)

■場所 二戸地区合同庁舎 1 階 大会議室

■受講料 無料

開催

第 28 回カシオペア連邦合唱祭 歌声で広める音楽の輪

合唱を通して音楽の輪を広め、高め合いながら、地域の皆さんと共に感動を分かち合うことを願い開催します。皆様のご来場をお待ちしています。

■日時 11 月 12 日(日) 13:00 開場 13:30 開演

■場所 二戸市民文化会館 大ホール

■入場料 500 円（中学生以下無料）

お知らせ

公益財団法人遠藤 K 奨学財団 令和 6 年度奨学生を募集します

公益財団法人遠藤 K 奨学財団は県内の高等学校を卒業し大学、短大、専門学校などへ進学する学生に対し、返還不要の奨学金を給付します。卒業後の就職、その他一切については本人の自由とし、他の奨学金と重複し受給しても構いません。

■給付金額 月額 30,000 円

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。



奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報 10 月号—R5.11.30 まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴（入浴のみ）を割引金額でご利用できます。 ※本券 1 枚につき 1 人有効。

■煌星の湯・朝朱の湯 中学生以上 100 円 引き

■来田保養センター 休館日 第 1 週、第 3 週火曜日 中学生以上 50 円 引き

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

※掲載内容は、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止または延期となる場合があります。あらかじめご了承ください。

一戸町役場 ☎ 0195-33-2111 〒 028-5311 一戸町高善寺字大川鉢 24-9 ホームページ https://www.town.ichinohe.iwate.jp/index.html

◆お詫びと訂正◆ 広報いちのへお知らせ 9 月号掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正します。

4 号 ユネスコ運動岩手大会 (誤) 縄文サワード代表 梅垣俊輔氏 (正) 縄文ワンサード代表 梅垣俊輔氏

開催

イベント盛りだくさん！ いちのへ産業まつり

町内外の事業者が一堂に会し、農産物や工芸品などの展示・販売を行います。特設ステージでは、ステージショーや福引大抽選会などのイベントを用意しています。

■日時 10 月 21 日(土)～ 22 日(日) 10:00 ～ 15:00

■場所 コミュニティセンターおよび駐車場

園一戸町産業まつり実行委員会（一戸町商工会） ☎ 0195-33-2354

＋ 一戸町と近隣市町村の休日当番医

■休日当番歯科医 — 診察時間 9:00 ～ 12:00 ■休日急患当番医 — 診察時間 9:00 ～ 17:00

月日	当番歯科医（管内）	電話	休日当番医（管内）	電話	休日当番医（岩手町）	電話
10/15	森川歯科医院	23-6361	二戸クリニック	25-5770	さわやかクリニック	62-2043
22	こしみず歯科クリニック	33-4618	すがわら消化器内科	23-2879	佐藤整形外科クリニック	68-7240
29	国香歯科医院（裏小路）	23-2223	ほそかわ小児科クリニック	26-8100	北上脳神経外科クリニック	61-3636
11/3	右門歯科クリニック	38-2288	小野寺内科医院	33-2505	岩手沼宮内クリニック	61-2025
5	菅歯科	23-5161	よこもり眼科クリニック	22-2230	沼宮内地域診療センター	62-2511
12	ますだ歯科クリニック	26-8282	千葉耳鼻咽喉科医院	26-8133	八角病院	019-682-0201
19	岩淵歯科医院	32-2238	かわさきクリニック	26-9900	佐渡医院	62-3211
23	国香歯科医院（石切所）	23-2764	おりそ内科循環器クリニック	22-2251	岩手沼宮内クリニック	61-2025

名だたる歌人が 詠んだ花リンドウ

清少納言が枕草子で「異花どもの皆霜枯れたるに、いと花やかなる色あひにてさし出でたる、いとをかし」(他の花々が皆、霜で枯れてしまう中、豊かなあざやかさで顔をのぞかせている姿はとても趣がある)と書いたリンドウ。藤原定家、和泉式部ら名だたる歌人に詠み親しまれてきました。



御所野ヴェール



縄文の舞

実は知られていない！？町の農業の話題をお届けします

はじまりは、 夢ファーム

Vol.4 一戸町オリジナルリンドウ

『御所野ヴェール』と『縄文の舞』

リンドウ産地としての歩み

町内でリンドウ生産の取り組みが始まったのは平成元年からです。

当時、町では米の生産調整に対応するため、水田の活用方法を検討していました。水はけの良い土地を好み、乾燥が苦手なリンドウ。この特性に着目し水田の転作作物として試験栽培を進め、安定した生産が可能と確認され、本格的な生産が始まりました。以来、生産者と農協、行政が協力して、良質なリンドウ栽培に取り組んできました。

取り組み開始から約20年後の平成22年には悲願のリンドウ販売額1億円を達成。さらに、令和4年度は約1億1230万円の販売額を記録し、過去最高額を更新しました。

一戸町のオリジナル品種

9月上旬から中旬にかけて白地に水色がかつた花を咲かせる『御所野ヴェール』は、平成25年に故 玉山清さんによって開花株が発見されました。農業指導員としてリンドウ産地の礎を築いた玉山さんは開花株の育成をリンドウ農家の坂戸明夫さんに託しました。

9月中旬から下旬にかけて鮮やかなピンク色の花を咲かせる『縄文の舞』は、(株)一戸夢ファームの高橋寿一さんがリンドウ畑で発見。娘の幸子さんと親子で育成に励んできました。

約8年かけて育成されてきた2種類のオリジナルリンドウ。品種名は公募によって決定されました。

次世代へつなぐリンドウ栽培

オリジナルリンドウのお披露目イベントが9月14日に御所野縄文博物館で行われました。関係者ら約50人が集う中、いわて純情むすめとして活躍する村中咲心さん(小島谷出身)が出席しイベントに花を添えました。

令和4年に品種登録を出願し、早ければ令和6年に登録が完了する予定のオリジナルリンドウ。現在の生産者数は9戸、栽培面積は約10㌥。令和8年には栽培面積25㌥を目指します。昨年には栽培面積の試験販売として市場へのは出荷も開始。市場評価などの調査も行いました。次世代へつなぐリンドウ栽培は着実に前へ進んでいます。



リンドウお披露目イベントに出席した関係者、一戸南小の御所野愛護少年団の皆さんと記念撮影



令和6年4月入校 第12期研修生募集中!

短期研修や農業体験、施設見学の対応も行います。お気軽にお問い合わせください!
園農林課農業振興係 ☎ 33-2111 内線 271



Facebook

編集後記

▼一戸中の生徒さんが、職場体験に来てくれました(13ページをご覧ください)。広報紙をつくる仕事の面白さを少しでも感じてもらえたらとの思いで準備し、迎えた当日。2人の生徒さんはすぐに要領をつかみ、積極的にアイデアを出してくれたのであつという間に紙面が完成しました。若きパワーをいただき、大変貴重な経験ができました。ありがとうございました。

(瀧澤)

▼二戸地区小学校陸上競技大会にお邪魔しました。共通リレーでは、男女ともに一戸小が1位。町内の小学生の活躍と一生懸命な走りに感動しました。

少し肌寒くなつてきて夏が終わわり、秋の訪れを感じています。季節の変わり目は風邪をひきやすいので、体調には気を付けましょう。

(佐々木)

●広報いちのへ 10月号の印刷経費は1部90円(税込)です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



広報いちのへを
スマホにお届け

